

様式第3号（第5条関係）

審議会等会議録概要

会 議 の 名 称	令和元年度第2回久喜市行政改革推進委員会
開 催 年 月 日	令和2年1月28日（火）
開 始 ・ 終 了 時 刻	午前9時30分から午前11時00分まで
開 催 場 所	久喜市役所 第5会議室
議 長 氏 名	委員長 浅野 和生
出席委員（者）氏名	浅野 和生、枝 重雄、大鹿 浩彰、岡田 善治、 柏浦 茂、加藤 武男、久芳 しげ子、齊田 保彦、 富田 伯枝、長谷川 容子、松本 陽子
欠席委員（者）氏名	林 欣也、溝田 瑩貴
説明者の職氏名	企画政策課長 石井 俊 企画政策課 課長補佐兼行政管理係長 藤本 健 企画政策課 行政管理係 主任 松橋 陽平
事務局職員職氏名	企画政策課長 石井 俊 企画政策課 課長補佐兼行政管理係長 藤本 健 企画政策課 行政管理係 担当主査 森山 真一 企画政策課 行政管理係 主任 松橋 陽平
会 議 次 第	1 開会 2 議題 （1）第2次久喜市行政改革実施計画の進捗状況について （2）その他 3 閉会
配 布 資 料	・ 次第 ・ 資料1 第2次久喜市行政改革実施計画の進捗状況 ・ 資料2 第2次久喜市行政改革実施計画個別事業シート （令和元年度上半期実績） ・ 追加資料1 事前質問一覧表・意見対応一覧表 ・ 追加資料2 委員意見一覧表（案）
会議の公開又は非公開	公開
傍 聴 人 数	0人

審議会等会議録

1 開 会

発 言 者	会 議 の て ん 末 ・ 概 要
<p>司会（石井課長）</p>	<p>皆様、こんにちは。                      本日は、大変お忙しい中、ご出席をいただきましてありがとうございます。                      ただいまから、令和元年度第2回久喜市行政改革推進委員会を開会させていただきます。                      私は本日の司会を務めさせていただきます、企画政策課長の石井でございます。どうぞよろしくお願い申し上げます。                      開会に先立ちまして、はじめに、現在の出席委員について、ご報告申し上げます。委員13名中、出席委員11名でございます。本委員会は、久喜市行政改革推進委員会条例第7条第2項の規定により、成立いたしますことをご報告申し上げます。なお、林委員、溝田委員の2名におかれましては、欠席となります。                      続きまして、皆様にご了承をいただきたいことがございます。会議終了後に会議録を作成し、ホームページ等で公開するため、審議の内容を録音させていただきますことをご了解願います。また、この会議は、久喜市審議会等の会議の公開に関する条例第3条の規定に基づき公開となりますことから、傍聴を希望される方がいる場合には受け入れるものでございます。                      （傍聴人の確認）                      なお、本日の傍聴人は0名でございます。                      続きまして、本日の会議資料の確認をさせていただきたいと存じます。事前にお配りしております資料でございますが、                      次第                      資料1 第2次久喜市行政改革実施計画の進捗状況                      資料2 第2次久喜市行政改革実施計画個別事業シート                      （令和元年度上半期実績）                      また、本日机の上にお配りさせていただきました資料でございますが、                      追加資料1 事前質問一覧表・意見対応一覧表                      追加資料2 委員意見一覧表（案）                      以上、5点でございますが、不足等はございませんでしょうか。                      （不足等なし）                      ありがとうございました。                      それでは、開会にあたり、浅野委員長からご挨拶を頂戴したいと存じます。</p>
<p>浅野委員長</p>	<p>（委員長あいさつ）</p>
<p>司会（石井課長）</p>	<p>ありがとうございました。それでは、早速ですが、審議に移らせてい</p>

長)	<p>たきます。会議の進行につきましては、久喜市行政改革推進委員会条例第7条第1項の規定に基づき、浅野委員長に議長をお願いしたいと存じます。それでは、浅野委員長よろしくお願ひいたします。</p>
----	---

## 2 議 事

### (1) 第2次久喜市行政改革実施計画の進捗状況について

議長（浅野委員長）	<p>それでは、しばらくの間、議事進行を務めさせていただきます。円滑に議事が進行いたしますよう、皆様方の特段のご協力をお願いいたします。</p> <p>はじめに、本日の会議に当たり、会議録の署名委員についてお諮りさせていただきます。</p> <p>会議録の署名につきましては、これまで、私ともう一人の2名に一任いただき、署名をもって確定としております。</p> <p>今回の署名委員につきましては、50音順ですと、柏浦副委員長をお願いしたいと思いますが、よろしいでしょうか。</p> <p>(柏浦副委員長了承)</p> <p>ありがとうございます。それでは、会議録の署名の件につきましては、そのようにさせていただきます。</p> <p>では、議事に入ります。「(1) 第2次久喜市行政改革実施計画の進捗状況について」を議題といたします。</p> <p>事務局から説明をお願いします。</p>
事務局（松橋主任）	<p>それでは、審議に入ります前に、会議資料、会議の進行方法、全体の進捗状況につきまして、ご説明申し上げます。</p> <p>はじめに、会議資料についてでございます。</p> <p>資料1をご覧ください。1ページでございます。</p> <p>第2次久喜市行政改革実施計画の令和元年9月30日時点における進捗状況について、総括的な資料としてまとめたものでございます。</p> <p>2ページをお開きください。</p> <p>2ページ以降につきましては、3つの基本方針別の進捗状況の詳細となっております。【令和元年度の上半期評価】、【評価一覧表】、【個別項目】で構成されております。</p> <p>【個別項目】については、C評価の項目、実施計画を変更した項目を資料2から、抜粋して記載しております。</p> <p>続きまして、資料2をご覧ください。</p> <p>1ページ、2ページでございます。</p> <p>シートの見方等について、改めて、ご説明いたします。</p> <p>左上、1ページ上段をご覧ください。</p> <p>基本方針、計画区分順に、整理番号・取組項目・目標等が記載されておりますが、年度別工程に基づき、平成29年度から5年間で、取組目標の達成、推進を目指すものでございます。</p> <p>年次計画については、当該年度における年度別工程の実施項目を括弧書きで落とし込み、箇条書きで具体的な実施内容と時期を記載し、計画を立てております。</p> <p>年次計画の下段でございますが、計画に対する取組実績を記載して</p>

	<p>おりまして、年次計画の内容と対応するような形で詳細な取組実績を記載することで、当該期間の達成度合いを計るものとしているところでございます。</p> <p>続きまして、2ページの上段をご覧ください。</p> <p>実績評価欄でございます。こちらの一番左側、アルファベットで記載しておりますのが、評価の区分でございます。</p> <p>評価の基本的な考え方につきましては、資料1の1ページに記載をしておりますが、評価を開始した年度である平成29年度と同一の基準で実施しており、達成・完了のAA評価から実施見合せのD評価までの5段階によるものとしております。</p> <p>続きまして、追加資料1「事前質問・委員会意見対応」でございます。こちらの資料につきましては、委員の皆様から事前に頂いた質問、及びその回答を記載しております。また、委員会意見対応につきましては、前回の委員会において頂戴したご意見及びその対応状況等について記載しております。</p> <p>ご審議の参考にしていただきたいと思っております。</p> <p>なお、事前質問及び回答につきましては、後程ご説明させていただきます。</p> <p>最後に、追加資料2「意見一覧表(案)」でございます。事前に頂いたご意見及びご質問の内、意見としての意味合いが強いと判断したものを記載させていただいております。</p> <p>続きまして、会議の進行方法についてでございます。</p> <p>本来であれば、資料2の個別事業シートにつきましては、1項目ずつご審議をお願いしたいところではございますが、時間も限られておりますので、大変恐縮ではございますが、3つの基本方針ごとに区切りまして、資料1に基づき、事務局からご説明申し上げたのち、個別の項目について、資料2をご覧くださいながら、ご審議いただきたいと存じます。</p> <p>最終的には、本日お配りした追加資料2「意見一覧表(案)」について、本日の委員会にてご審議いただいた内容を加えて、委員長・副委員長確認後、「意見一覧表」として決定をしまいたいと思っておりますので、よろしく申し上げます。</p> <p>さいごに、全体の進捗状況でございます。</p> <p>資料1をご覧ください。1ページでございます。</p> <p>1全体の進捗状況でございますが、令和元年9月30日時点の進捗状況でございます。上半期時点で評価ができない4項目を除く全46項目のうち、3項目については【AA達成/完了】、1項目については、【D実施見合せ】、35項目については、【A計画を上回る】又は【B計画どおり】の進捗となりました。しかし、7項目については、【C計画を下回る】進捗となりました。</p> <p>審議前の説明につきましては、以上でございます。</p>
<p>議長（浅野委員長）</p>	<p>ただ今事務局から説明がありました。</p> <p>質問や意見がありましたら、発言をお願いします。</p> <p>(質問等なし)</p> <p>ないようであれば、引き続き事務局から「基本方針1 効率的・効果的な行政サービスの提供」について、説明をお願いします。</p>

事務局（松橋主任）	（資料1、資料2、追加資料1に基づき説明）
議長（浅野委員長）	ただ今事務局から説明がありました。 質問や意見がありましたら、発言を願います。
加藤委員	マイナンバーカードの発行促進については、国の方針により健康保険証として利用することから、100%になるという理解でよろしいでしょうか。
事務局（松橋主任）	健康保険証としての利用については、マイナンバーカードと紙やカードの既存の保険証と併用しての利用になります。したがって、保険証として利用するから100%にするというわけではございません。 国の方針として、最終的に全ての国民にマイナンバーカードを交付するという目標はあると思いますが、現在のところ、市として、令和3年度までに申請率を70%にするという目標を立てたということです。
加藤委員	併用ということだから、すぐ100%にはならないということでしょうか。
事務局（松橋主任）	そのとおりです。将来的に、国の方針として、保険証をマイナンバーカードに一本化するということもあるかもしれません。
加藤委員	この整理番号5「マイナンバーカードの発行促進」については、国の方針に沿って、行っている取組みであり、市の裁量の余地が少ないため、できることが少ないことから、実施計画から外すという考え方もあるのではないのでしょうか。
事務局（松橋主任）	おっしゃるとおり、健康保険証としての利用や報道されているマイナポイントといった施策は、市ではなく国の施策でございます。しかし、実際に事務を担う交付機関は、市であるため、目標としている数値の達成に向け、事前にご意見でいただいたような利便性を強調したPR、周知を行っていくことが必要だと思います。このようなことから、実施計画として進捗管理を行っていきたいと考えております。 ご意見といたしましては、「市独自のPR」という文言を追記させていただきたいと思っております。
加藤委員	自主防災組織について、台風19号の際に、市との連携ができていないように感じました。消防防災課において、検証を行っていくとありますが、どのように考えているのでしょうか。
事務局（松橋主任）	消防防災課に対する細かい聞き取り等は行っておりませんが、現在、取り組んでいる連携については、記載しているとおり、市の職員による各地区の訓練への参加及び防災に関する説明となります。連携ができていないというお考えは、「連携を強化」というご意見になると思いますので、追記させていただきたいと思っております。
枝委員	台風19号の際には、栗橋の小学校に避難したら、避難できず、久喜

	<p>の小学校に行くよう指示を受けるなど、大変な混乱状態になりました。この教訓を次に活かしていかなければならないと思います。</p> <p>私は、1月20日の自主防災組織の会議に出席いたしました。各自治体の担当や自治会の役員を含め、50名程度が参加していました。しかし、一般市民の方々に対しても、情報の周知や防災に関する啓蒙する機会を設けていただきたいです。これは要望になります。</p> <p>令和4年度までに100%にするという担当課の目標はすばらしいため、目標達成に向けた取組みを進めてください。</p>
議長（浅野委員長）	<p>この取組項目の目標は、設立だけではなく、育成や支援に努めるとありますので、これまでのご意見等を踏まえ、支援や連携強化という文言の追記をしていただきたいと思います。</p> <p>昨今の状況を鑑みると、今後も大規模な災害が見込まれますので、より強化をしていかなければならない項目であると考えます。</p>
松本委員	<p>マイナンバーカードに関する条例等は制定されるのでしょうか。市町村により発行期間や取組み等が異なると伺っています。</p>
事務局（松橋主任）	<p>条例の制定については、把握していませんが、市の取組みとしたしましては、2月12日から市役所1階でマイナポイントの付与に対応するべくマイキーIDの設定支援を行う予定です。こういった取り組みは市町村により異なると思います。</p>
枝委員	<p>整理番号2のはつらつ運動教室について、A評価としておりますが、既存リーダーのスキルアップ研修については、116人の内、62人しか参加をしていません。私自身もはつらつリーダーとして9年目になり、週2回活動をしております。このスキルアップ研修にも参加をしておりますが、良くも悪くも同じ講師の方の同じ話を聞いているという現状があります。見直しを行うことで、参加者の増加に繋がると考えます。</p>
事務局（松橋主任）	<p>研修については、はつらつ運動の考案者の方が自ら指導をしていると聞いておりますが、「研修の見直しを行い、参加者の増加に努められたい」というご意見でよろしいでしょうか。</p>
枝委員	<p>実際の参加者からも同じような声を聞いておりますので、よろしくお願ひします。</p>
議長（浅野委員長）	<p>他にございますか。</p> <p>（意見等なし）</p> <p>他にご意見等が無いようでしたら、次に進めます。</p> <p>「基本方針2 効率的・効果的な行政運営」について、事務局の説明をお願いします。</p>
事務局（松橋主任）	<p>（資料1、資料2、追加資料1に基づき説明）</p>

議長（浅野委員長）	ただ今事務局から説明がありました。質問や意見がありましたら、発言を願います。
斎田委員	整理番号23について、確認ですが、県の人による影響だと回答があるのですが、久喜市としては、変わりがないということでしょうか。
事務局（松橋主任）	埼玉県からの派遣職員であっても、久喜市の職員として給料が支払われている形になっております。実際の久喜市における女性職員の管理職割合については、昨年度と同率でございます。
斎田委員	整理番号18の団体事務局について、見直し基準の廃止とありますが、どういうことでしょうか。
事務局（松橋主任）	上半期時点においては、廃止をしていなかったため、C評価としておりますが、基準については、1月に廃止をしております。回答のとおり、未協議団体を含めた全ての団体事務局について、改めて整理を行い、市にとって真に必要な団体の洗い出しが完了したため、廃止に至ったものでございます。なお、次回の審議において、AA達成としてご報告させていただきます。
議長（浅野委員長）	他にご意見等が無いようでしたら、次に進めます。 「基本方針3 健全な財政運営」について、事務局の説明をお願いします。
事務局（松橋主任）	(資料1、資料2、追加資料1に基づき説明)
議長（浅野委員長）	ただ今の事務局の説明について、ご意見等ございますか。
久芳委員	ふるさと納税の財政影響額について、△2,874万円となっておりますが、久喜市への寄附額を含めて合計額ということでしょうか。
事務局（松橋主任）	おっしゃるとおりです。
久芳委員	思っていたより大きい金額です。
事務局（松橋主任）	地方交付税のご説明は難しいのですが、ふるさと納税により、損をした分の75%が国から貰えるというイメージでよろしいと思います。 交付税が貰えない自治体もございますので、寄附額を集めた方が良いという考え方になります。
久芳委員	国からは75%程度しか貰えないということですか。 マイナスが大きければ、久喜市で使えるお金は少ないという理解でよろしいでしょうか。
事務局（松橋主任）	そのとおりです。

主任)	
加藤委員	整理番号39の補助金について、課題は何でしょうか。
事務局（松橋主任）	回答に記載されているとおり、前年度からの繰越金があるが、補助金を交付していたということが課題であると考えます。補足させていただきますと、各団体では貯金みたいなものがありますが、貯金が多いにも関わらず、お金を交付していたということが課題であり、それらの課題や状況を整理し、基準やチェックリストを見直ししていくということだと思います。
加藤委員	翌年度の補助金が交付されないということであれば、各団体は、困りますよね。現状は良いが、状況が変わった時のお金は必要だと言うのではないのでしょうか。
事務局（松橋主任）	確かに、団体の立場からすると、そういう考え方であると思います。しかし、久喜市の財政課という立場ですと、考え方が異なるのだと思います。
加藤委員	補助金を削っていくという姿勢は良いと思います。
議長（浅野委員長）	他にございますか。前回の審議でも、ふるさと納税に関するご審議が活発にされておりました。
事務局（松橋主任）	事務局から、1点補足をさせていただきますと、ふるさと納税に関しては、ある委員さんから、他自治体の先進事例などの詳細資料のご提供をいただきました。地域の魅力について、雑誌のような形式で発行しPRをしていた事例を参考としたらどうかと事前のご意見をいただきました。
松本委員	先ほどの、補助金の件でよろしいでしょうか。繰越金が多いということは、その年度における無駄な支出を削減できたという評価にはならないのでしょうか。そもそも、補助金に頼らず、自助努力で実施をするべきであり、経費を削減しつつ、良い事業を実施し、お金を残すということが理想だと思います。他の自治体等を参考にしたらどうでしょうか。
事務局（松橋主任）	補助金を交付している団体について、ご説明いたしますと、祭りの実行委員会等の市の事業と密接に関わっている団体になります。努力や工夫をし、経費削減をした結果、次の補助金がないという団体もあるかと思えます。ご意見として整理いたします。
議長（浅野委員長）	他にございますか。
岡田委員	ふるさと納税について、先進自治体の有力者にお話しを聞く機会がありましたので、情報共有として、ご報告させていただきます。 ふるさと納税に関する指標の1つに、人口1人当たりの受入額がございますが、その上位が、長崎県にある波佐見町でございます。人口は2



	<p>万人ほどですが、それまで、年間4,000万円くらいの受入額が、新たな取組みを実施した結果、13億円に増えております。</p> <p>ふるさと納税については、地域おこしと同時に進めないといけないと伺いました。返礼品の発掘については、魅力づくりから始めないと難しいため、地域のブランディングを民間事業者と実施したら、その額が集まったとのこと。効果としては、地元の業者が潤い、雇用に繋がり、若者の定住化にも繋がったとのこと。</p> <p>地方交付税からの補填とかを目的とせず、地元の産業の活性化、定住の促進といった多面的な取組みを進めていただきたいと思います。</p> <p>久喜市については、ブランディングがうまくいっていないように思えるため、地域産業と連携し、一体的に取組んでいただきたいと思います。</p>
事務局（松橋主任）	ふるさと納税に関するご意見として、今のご趣旨を追記、修正させていただきます。
議長（浅野委員長）	<p>他にございますか。</p> <p>（意見等なし）</p> <p>それでは、これまでいただいた意見につきまして、事務局にて担当課と調整し、委員長、副委員長の確認の上、各実施項目の今後の取り組みに反映させることとして、当委員会の意見としたいと思いますが、よろしいでしょうか。</p> <p>（意見等なし）</p> <p>それでは、そのようにさせていただきます。</p>

## 2 議 題

### (2) その他

議長（浅野委員長）	続きまして、議題（2）その他について、委員の皆さんから何かございますか。
富田委員	<p>行政改革の実施している項目と少し違うのですが、市全体に関する改革事項として、ご意見させていただきます。</p> <p>シティプロモーション課や久喜ブランド推進課といった市の重点施策に特化した課を創設してきておりますが、上手く機能していないように感じます。市が新しく実施している事業については、やったらやりっぱなしとなっており、実施することだけが目的となっているように感じます。防災といった基本的かつ重要な施策の実施及びふるさと納税といった新たな施策の実施については、多くの課題が出てくると思います。各事業、各施策について、中途半端に実施をしており、フォローがないことが大きな問題で、悲しいことだと感じています。</p>
事務局（藤本課長補佐兼係）	久喜市の組織についてでございますが、昨年度、商工観光課とシティプロモーション課の久喜ブランド推進係を統合するとともに、企画政策

長)	課において実施していたふるさと納税の事務を移管し、久喜ブランド推進課を創設いたしました。それぞれの部署で行っている強みを一本化したしましたが、まだ効果がでていないという状況であることがわかりました。市として大きな課題であると思います。
富田委員	一部の人だけしか関わることができない事業や失敗している事業もあると思います。税金を投入しているため、他自治体の成功事例を参考とし、しっかり取り組んでいただきたいと思います。
事務局（藤本課長補佐兼係長）	市の姿勢、実施体制等が未成熟であるという厳しいご意見をいただきました。ありがたいことだと思います。今後の事業展開に活かしてまいりたいと思います。
加藤委員	私からもよろしいでしょうか。市長がタウンミーティングでまちづくりの説明をした際、具体的な方策がないように感じました。方策がなければ、どこが悪かったのか検証できない。PDCAが機能していないのだと思います。企画政策課は、市全体の仕事を見ていく必要があると思います。内部でさえチェックをしないのでしょうか。
事務局（石井課長）	行政改革に関する委員の方々からのご意見として、非常に重く受け止めております。大変厳しいご指摘でございますが、市全体の事業について、基本的なPDCAが実施できるよう企画政策課だけではなく、担当課にも周知を行ってまいりたいと思います。
松本委員	職員の方のモチベーションの問題もあるかと思いますが、多くの自治体の成功例を参考とし、成果が上がるよう取り組んでいただきたいと思います。
事務局（石井課長）	市全体の課題として対応してまいります。
岡田委員	こういうご意見が市の実態であると思います。実施項目に係るブランディングの件で、提言をさせていただきます。国等を含めた自治体は、自身でなにかを作り出すことは苦手分野だと思います。例えば、ブランディングには、プロデュースやマーケティングといった専門分野の勉強が必要になります。その知識に基づき、事業を実施する必要があります。人材育成にも力を入れていただきたいと思います。
議長（浅野委員長）	他にございますか。  (意見等なし)  事務局から何かございますか。
事務局（松橋主任）	それでは、事務連絡をさせていただきます。 まず、本日の会議録の関係でございますが、今回の署名委員であります委員長及び副委員長一任で、確定とさせていただきますと存じます。 次に、次回の委員会の開催でございますが、前回の審議会でいただい

	<p>た、資料策定、審議時期に係るご意見を踏まえまして、6月頃となる予定でございます。審議事項につきましては、令和元年度年間実績、実施計画の変更等のご審議をいただく予定でございますが、評価に用いる数値等につきましては、決算の確定値ではなく、速報値となりますので、ご了承をいただきたいと思います。</p> <p>なお、来年度につきましては、令和2年8月に、委員の皆様が任期が満了となります。2年間の審議の総括について、市長への答申をしていただくため、7月頃にも、1回、もしくは2回の会議を予定しておりますので、よろしくお願いたします。</p> <p>また、先ほどのPDCAに関する意見や社会情勢の変化に対応という前回の意見等を鑑みまして、行政改革全体の見直しの実施を予定しております。</p> <p>詳細が決まり次第、改めて、ご案内申し上げます。 事務局からは以上です。</p>
<p>議長（浅野委員長）</p>	<p>審議事項等により、審議の回数が増えること、資料の確認が多くなることとなりますが、ご理解をいただきたいと思います。</p> <p>以上で本日の審議を終了とします。進行を司会に戻したいと思います。ご審議いただき、ありがとうございました。</p>

### 3 閉 会

<p>司会（石井課長）</p>	<p>浅野委員長、ありがとうございました。また、委員の皆様におかれましても、長時間にわたりご審議いただきましてありがとうございます。</p> <p>以上を持ちまして、令和元年度第2回久喜市行政改革推進委員会を終了させていただきます。</p> <p>ご協力ありがとうございました。</p>
<p>会議のてん末・概要に相違ないことを証明するためにここに署名する。</p> <p>令和2年2月13日</p> <p>委員長 浅野 和生</p> <p>委員 柏浦 茂</p>	